

2026年度(令和8年度)

外国学校経験者特別入試

第1種, 第2種

(10月募集)

学生募集要項

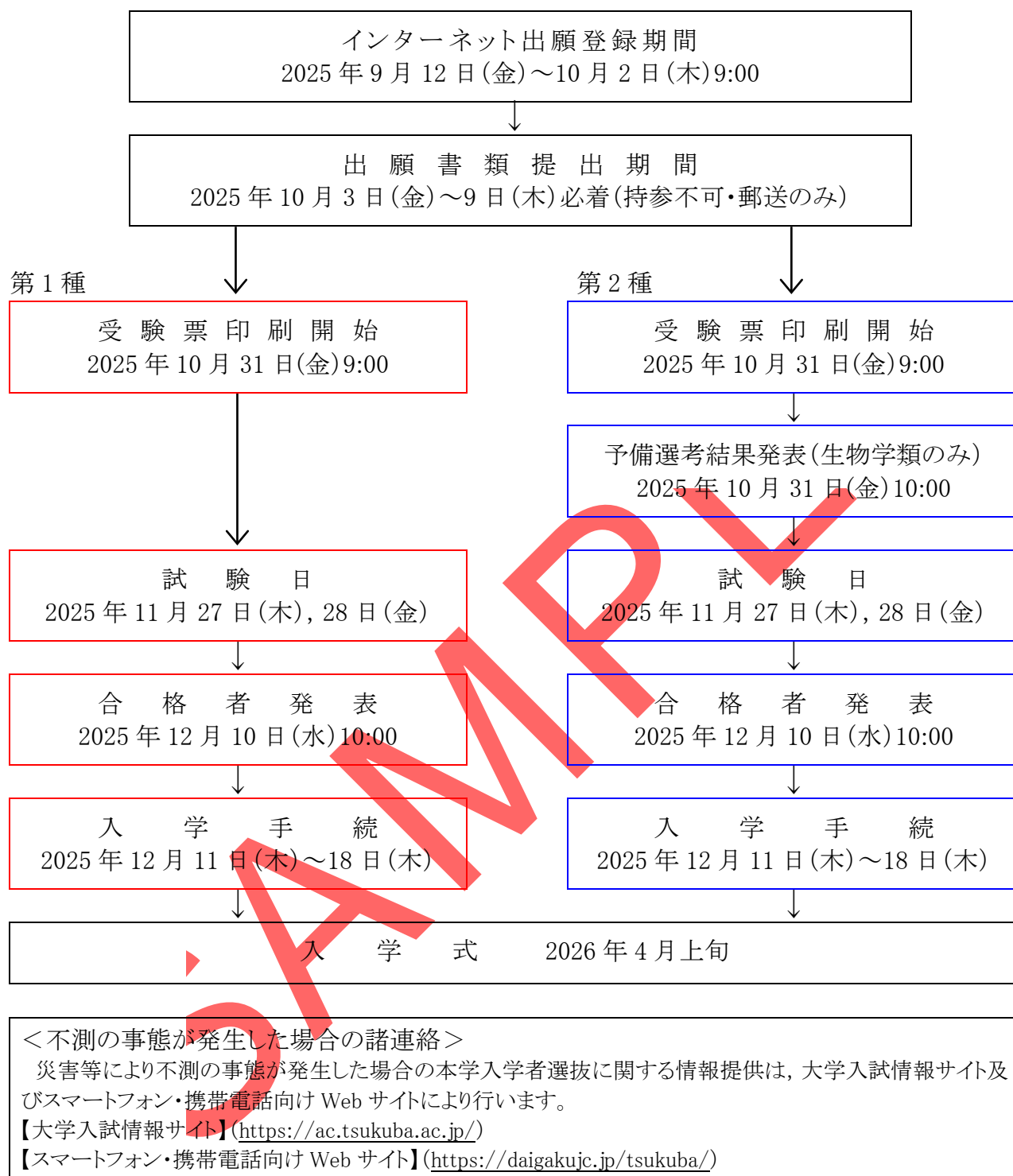
Global Student Selection

2025年6月



筑波大学
University of Tsukuba

入試日程の概要(日本時間)



今後の入試情報の周知について

入試に関する最新情報は、以下の大学入試情報サイトで発表しますので随時確認してください。特に、出願時及び受験前には、必ず最新情報を確認してください。

大学入試情報サイト(<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)

目 次

ページ

I	アドミッション・ポリシーと募集人員	4
II	外国学校経験者特別入試(10月募集) 第1種:私費外国人留学生等長期就学者	
1	概要	6
2	出願資格	6
3	出願要件	8
4	出願書類等	9
5	選抜方法・選抜内容等	12
6	試験日程及び試験場	16
III	外国学校経験者特別入試(10月募集) 第2種:帰国生徒等短期就学者	
1	概要	17
2	出願資格	17
3	出願要件	19
4	出願書類等	20
5	選抜方法・選抜内容等	23
6	試験日程及び試験場	27
IV	共通事項	
1	出願方法	28
2	障害等のある入学志願者の受験上の合理的配慮(事前相談)	30
3	受験についての注意事項	30
4	合格者発表等	32
5	入学手続	32
6	入学試験に関する情報開示	33
7	個人情報の取扱い	34
8	問合せ先	34
9	試験場配置図及び交通機関	35
10	【予告】次年度以降の外国学校経験者特別入試について	37

I アドミッション・ポリシーと募集人員

筑波大学は、自立して世界的に活躍できる人材を育成するため、本学の教育を受けるのに必要な基礎学力を有し、探究心旺盛で積極性・主体性に富む人材を受け入れます。

Our goal is to nurture talented people who can play active roles globally of their own accord. The University of Tsukuba accepts students of high academic and analytical ability, who are energetic and can take positive initiative in tackling diverse problems.

学群・学類		入学者選抜方針	募集人員	
			第1種	第2種
人文・文化学群	人文学類	人文系の学問に関する強い関心と論理的思考力を持ち、入学後の学業遂行に必要な知識と日本語能力を備えている者を選抜します。	5	
	比較文化学類	文化系の学問に関する強い関心と論理的思考力を持ち、入学後の学業遂行に必要な知識と日本語能力を備えている者を選抜します。	4	
人間学群	教育学類	海外生活での経験を活かしたグローバルな視点から、教育的な事象に対する強い関心と問題意識を持ち、入学後の授業に適応できる理解力・思考力・日本語能力を有する者を総合的に評価します。		1
	心理学類	海外生活での経験を活かしたグローバルな視点から、心理学類の学習に高い関心を有し、入学後の授業に適応できる理解力・思考力・日本語能力を有する人材を選抜します。		1
	障害科学類	海外生活での経験を活かしたグローバルな視点から、人の障害や障害をめぐる様々な事象に対する関心と明確な問題意識を持ち、入学後の授業に適応できる理解力・思考力・日本語能力を有する者を選抜します。		1
生命環境学群	生物学類	海外生活での経験を活かしたグローバルな視点から生命現象をとらえ、生き物の多様性や生きる仕組みに関する広い興味をベースに優れた思考力や理解力を発揮できる能力を評価します。併せて、生物学類の授業を理解するために必要な基礎学力等を総合的に評価します。		若干名
	生物資源学類	人類の生存と安全で豊かな生活の基盤である生物資源に興味を持ち、日本語で授業を理解するために必要な基礎学力等を有する人材を、生物資源に関する理解度や学習意欲、論理的に表現する能力の観点から総合的に評価して選抜します。	若干名	
	地球学類	海外生活での経験を活かしたグローバルな視点から地球をとらえ、地球環境、地球史に関する幅広い興味をベースに優れた思考力や理解力を発揮できる能力と地球学類の授業を理解するために必要な基礎学力等を総合的に評価します。		2
理工学群	数学類	数学に対する高い関心、入学後に数学を学ぶために必要な語学力、基礎学力を総合的に評価します。	2 (注1)	
	物理学類	物理学に対する高い関心、入学後に物理学を学ぶために必要な語学力、基礎学力を総合的に評価します。	3 (注1)	
	化学類	協調性、化学に対する高い関心、そして入学後に日本語で化学を学ぶために必要な語学力、基礎学力を総合的に評価します。	2 (注1)	
	工学システム学類	工学に対する関心や理解力、日本語能力に加え、入学後の学修に必要な基礎学力を総合的に評価します。	若干名	
	社会工学類	第1種: 広い視野を持ち、入学後の学習に必要な基礎学力・日本語能力を備えた志望者の中から、問題意識の高い人材を選抜します。社会の出来事や課題についての関心度、論理的・数理的的分析力、表現能力を総合的に評価します。 第2種: 高等学校における学習習慣と、入学後の学習に必要な基礎学力を備えた志望者の中から、問題意識の高い人材を選抜します。現代社会の課題や動きについての関心度、論理的・数理的的分析力、自分の言葉で表現する能力を評価します。	6 (注1)	
情報学群	情報科学類	情報科学や情報技術への関心や学習意欲、数学の基礎学力と論理的思考力、日本語及び英語によるコミュニケーション能力等を評価します。	4	若干名
	知識情報・図書館学類	知識と情報に対する学習意欲や日本語によるコミュニケーション能力に加えて、日本語及び英語による理解力、論理的思考力、表現力等を総合的に評価します。	5 (注1)	
医学群	医療科学類	英語・日本語の総合学力と数学・理科の基礎的学力、論理的思考力、文章表現力を総合的に評価します。	5 (注1)	

学群・学類	入学者選抜方針	募集人員	
		第1種	第2種
体育専門学群	第1種: 体育・スポーツ・健康に対する強い関心と、思考能力、基礎的な日本語能力、高い英語能力、及び優れた運動能力を総合的に評価します。 第2種: 体育・スポーツ・健康に対する強い関心と、保健体育に関する基礎学力、高い英語能力、日本語能力、及び優れた運動能力を総合的に評価します。	12 (注1)	
芸術専門学群	第1種: 高等学校(後期中等教育)における学習・活動の成果や日本語能力に加え、芸術に関する資質、意欲、基礎的な能力を総合的に評価します。 第2種: 高等学校(後期中等教育)における学習・活動の成果に加え、芸術に関する資質、意欲、基礎的な能力を総合的に評価します。	5 (注1)	

(注1) 第1種と第2種を合わせた人数

※選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

学内併願について

- (1) 「推薦入試」、「国際バカロレア特別入試(10月募集)」との併願はできません。
- (2) 外国学校経験者特別入試の入学手続完了者が本学の他の入学試験を受験してもその試験の合格者とはなりません。
- (3) 同一年度に外国学校経験者特別入試「第1種」と「第2種」の両方を受験することはできません。

SAMPLE

II 外国学校経験者特別入試(10月募集) 第1種:私費外国人留学生等長期就学者

1 概要

志願者の国籍を問わず、外国の教育制度のもとで一定期間以上学校教育を受けた者を対象とした入試です。4月に入学したのちは、一般選抜や推薦入試を受験した者と同じ教育課程で学び、日本語で学位を取得します。

第1種:私費外国人留学生等長期就学者では、小学校・中学校・高等学校にあたる期間のうち通算8年以上を外国の教育機関に就学した者、あるいは外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Advancedレベル又は国際Aレベル、欧州バカロレアを外国において取得した者を対象にします(日本の小学校・中学校・高等学校に通算4年以上在学した者を除きます)。

2 出願資格

2026年3月31日までに次の(1)及び(2)に該当し、「3 出願要件」を満たす者に限ります。

(1) 日本の大学入学資格を有する者

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314.htm)

(2) 以下の(a)から(d)のいずれかに該当する者

(a) 日本の小学校・中学校・高等学校にあたる期間のうち、外国の学校教育課程に基づく教育機関(注1)に通算8年以上就学した者

(b) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Advancedレベル又は国際Aレベル(注2)、欧州バカロレアを外国において取得した者。ただし、日本の小学校・中学校・高等学校に通算4年以上在学した者を除く。

(c) 外国の学校教育制度における12年課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に外国において合格した18歳以上の者。

ただし、日本の小学校・中学校・高等学校に通算4年以上在学した者を除く。

(d) 上記(a)から(c)と同等の学歴があると本学が判断した者

(注1) 外国における「外国の学校教育課程に基づく教育機関」とは、地理的、場所的に外国において、所在する国の正規の学校教育課程を採用する学校であること、もしくは国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた外国人学校であることを要する。

日本における「外国の学校教育課程に基づく教育機関」とは、文部科学省が「我が国において、高等学校相当として指定した外国人学校」であること、もしくは国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた外国人学校であることを要する。

(注2) 本学が指定するGCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格の科目数及び評価を満たしていることが必要です。詳細は次ページの表を参照してください。

本学が指定する GCE Advanced レベル資格の科目数及び評価について

学 群 ・ 学 類		科 目 数 及 び 評 価
人文・文化学群	人文学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「言語」に関する科目を含むこと
	比較文化学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
生命環境学群	生物資源学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
理 工 学 群	数学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと
	物理学類	
	化学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」1科目及び「理科(物理, 化学, 生物)」2科目を含むこと
	工学システム学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」及び「物理」に関する科目を含むこと
	社会工学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」に関する科目を含むこと
情 報 学 群	情報科学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
	知識情報・図書館学類	
医 学 群	医療科学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」「生物」「化学」に関する科目を含むこと
体育専門学群		GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
芸術専門学群		GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「芸術」に関する科目を含むこと

※国際 A レベル資格を有する者が出願に必要な科目数及び評価は、GCE Advanced レベル資格の指定に準じます。

3 出願要件

以下の(1)～(3)を全て満たす者に限ります。

- (1) 各学類・専門学群が指定した「日本留学試験(EJU)」の科目において、得点が出願基準を満たす者
- (2) 「日本語能力試験(JLPT)」の成績が、各学類・専門学群が指定したレベル以上の者
- (3) いずれかの英語資格・検定試験を受験し、各学類・専門学群が指定したスコア以上の者

※「レベルは問わない」の場合、英語資格・検定試験は、TOEFL iBT, TOEIC (L&R), IELTS(Academic), ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定, GTEC, TEAP, TEAP CBTを指します。なお、スコアの指定はありません。

※高等学校(後期中等教育)以上の段階において、教育で使用される主な言語が3年間英語だった者は、学校情報フォームを提出することで、英語資格・検定試験の成績提出を免除できます。

学群・学類		日本留学試験(EJU)		日本語能力試験(JLPT)	英語資格・検定試験
		成績提出科目	出願基準		
人文・文化学群	人文学類	—	—	N2以上	TOEFL iBT:69以上 TOEIC(L&R):650以上 IELTS(Academic):5.5以上
	比較文化学類	—	—	N2以上	TOEFL iBT:69以上 TOEIC(L&R):650以上 IELTS(Academic):5.5以上
生命環境学群	生物資源学類	「総合科目, 数学コース1」 又は 「理科(自由選択), 数学コース2」	受験した科目ごとの得点が平均点以上であること	—	TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
理工学群	数学類	—	—	N2以上	レベルは問わない。
	物理学類	—	—	N2以上	レベルは問わない。
	化学類	—	—	N2以上	レベルは問わない。
	工学システム学類	日本語, 理科(物理必修), 数学コース2	無し	—	レベルは問わない。
	社会工学類	日本語, 数学コース2	無し	—	レベルは問わない。
情報学群	情報科学類	日本語, 理科(自由選択), 数学コース2	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	—	レベルは問わない。
	知識情報・図書館学類	—	—	—	レベルは問わない。
医学群	医療科学類	日本語, 理科(自由選択), 数学コース2	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	—	TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
体育専門学群		—	—	—	TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
芸術専門学群		「日本語, 総合科目, 数学コース1又はコース2」 又は 「日本語, 理科(自由選択), 数学コース1又はコース2」	試験の得点(合計得点)が平均点以上であること	—	レベルは問わない。

※「—」が記入されている欄は、提出不要

4 出願書類等

出願には、インターネットによる出願登録及び次の書類の郵送が必要です。大学入試情報サイト及び出願登録サイトからA4サイズの用紙に印刷して郵送してください。



出願登録及び書類のダウンロードは、以下のページから行ってください。

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/apply/application-guidelines/>)

大学入試情報サイト

出願登録後は、下表の必要書類等を筑波大学に郵送してください。郵送方法は「IV 共通事項 1 出願方法」に示します。

書 類 等	対 象 者	摘 要
1 入学志願票 〔出願登録サイト から印刷〕	全 員	インターネット出願登録サイトからカラー印刷してください。
2 修了(見込)証明書・成績証明書 (原本) (注 1)	全 員	<p>(1) 出身学校長が作成した、高等学校(中等教育)の最終学年を含む3年間の成績証明書(学年毎の成績が明記されているもの)及び修了(見込)証明書を提出してください。(修了見込の者の成績証明書は出願時までのもので構いません。)</p> <p>なお、日本の高等学校(中等教育学校も含む。)に在学したことがある者は、当該高等学校長が作成した文部科学省の定めた様式の調査書(厳封)を提出してください。</p> <p>(2) 外国において学校教育における中等教育の課程を修了した者で、文部科学大臣の指定した教育施設において日本の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものは、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 学校教育における中等教育の課程の修了証明書と成績証明書</p> <p>イ 文部科学大臣の指定した教育施設の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(3) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者は、合格証明書及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(4) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格を有する者は、次のア～エの書類を提出してください。また、出願前に本学が国際バカロレア機構から成績を入手できるようにする手続きを必ず取ってください。</p> <p>ア 国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し</p> <p>イ インターネット上の国際バカロレア最終試験の成績証明書の写し</p> <p>ウ 国際バカロレア機構からの成績入手の手続完了を示す画面又は電子メールの写し</p> <p>エ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(5) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)とこれに記載されている成績</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(6) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア バカロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写しとバカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes)</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(7) 英国において大学入学資格として認められているGCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア GCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格の成績評価証明書</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(8) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められている欧州バカロレア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 欧州バカロレア資格証書の写しと欧州バカロレア資格試験成績証明書</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p>

書 類 等	対 象 者	摘 要
3 日本留学試験 (EJU)の受験票の写し	右記の学群・学類の志願者	生物資源学類, 工学システム学類, 社会工学類, 情報科学類, 医療科学類, 芸術専門学群 各学類・専門学群が指定した科目を受験した有効期間内(受験から2年以内)の受験票の写しを提出してください。
4 日本語能力試験の成績証明書(原本) (注1)	右記の学群・学類の志願者	人文学類, 比較文化学類, 数学類, 物理学類, 化学類 2024年度又は2025年度「日本語能力試験(JLPT)」の成績証明書の原本を提出してください。なお, 誤って合否結果通知書を提出しないようご注意ください。 また, 日本語能力試験の成績証明書は発行に時間がかかる可能性があります。発行可能日になりましたら, 速やかに発行手続きを行ってください。 (https://www.jlpt.jp/)
5 英語資格・検定試験の成績証明書等(原本) (注1)	右記の学群・学類の志願者 (成績提出免除希望者を除く)	人文学類, 比較文化学類, 生物資源学類, 医療科学類, 体育専門学群 2023年10月以降に受験した以下の検定試験からいずれか一つの書類の原本を提出してください。 (1) TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition 以下のいずれかの方法によってスコア票を提出してください。 方法1: Test Taker Score Report(原本)の郵送 方法2: 大学直送手続きによる Official Score Reports の提出 (方法2の場合, 以下①と②両方の手続きが必要です。) ①米国 ETS から本学へスコア票を直送する手続きを行ってください。 (Institution (DI)コード:C238) ②上記①の手続きを行った上で, ETS アカウントよりダウンロードした Test Taker Score Report (PDF)を印刷し, 他の出願書類と併せて本学まで郵送してください。 ※①の手続完了後にスコアが大学に送信されます。出願期間内に大学でスコアが確認できない場合は書類不備となり受付できません。 ※団体向け TOEFL テストプログラム(TOEFL ITP)は不可。 ※MyBest スコアは活用しません。 (2) TOEIC Listening & Reading 公式認定証(紙)又はデジタル公式認定証(PDF)の印刷物 ※TOEIC Bridge Tests, TOEIC Speaking & Writing Tests, 団体特別受験制度(IPテスト)は不可。 (3) IELTS (Academic) 以下のいずれかの方法によってスコア票を提出してください。 方法1: 成績証明書(Test Report Form)(原本)の郵送 方法2: 大学直送手続きによる成績証明書(Test Report Form)の提出 (方法2の場合, 以下①と②両方の手続きが必要です。) ①IELTS 事務局から本学へスコア票を直送する手続きを行ってください。 送付先: 筑波大学教育推進部入試課 ※要望欄に「電子送信希望」と入力すること。 ②上記①の手続きを行った上で, 「オンライン試験結果表示サービス」を印刷したものに, Test Report Form の送付を依頼した日付を記して, 他の出願書類と併せて本学まで郵送してください。 ※①の手続完了後にスコアが大学に郵送されます。出願期間内に大学でスコアが確認できない場合は書類不備となり受付できません。 ※One Skill Retake は活用しません。

書 類 等	対 象 者	摘 要
5 英語資格・検定試験の成績証明書等 (原本) (注1)	右記の学群・学類の志願者 (成績提出免除希望者を除く)	数学類, 物理学類, 化学類, 工学システム学類, 社会工学類, 情報科学類, 知識情報・図書館学類, 芸術専門学群 2023年10月以降に受験したTOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEIC (L&R), IELTS(Academic), ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定, GTEC, TEAP, TEAP CBT のいずれかの合格証明書又は成績証明書の原本を提出してください。 なお, TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEIC (L&R), IELTS(Academic) の提出方法は10ページを参照してください。
6 学校情報フォーム及び学校パンフレット [大学入試情報サイトから印刷]	英語資格・検定試験の成績提出免除希望者	高等学校(後期中等教育)において, 教育で使用される主な言語が3年間以上英語だった者で, 英語資格・検定試験の成績提出免除希望者は, 出身学校が作成した本学所定様式の学校情報フォームを提出してください。また, 学校概要, 教育内容等が記載された学校パンフレットを併せて郵送してください。
7 写真票 [出願登録サイトから印刷]	全 員	出願登録の際に, 顔写真のデータのアップロードが必要です。上半身・無帽・正面向きで, 出願する前3か月以内に撮影した顔写真のデータを準備してください。受験時に眼鏡を使用する場合は, 眼鏡をかけて撮影してください。 アップロードした顔写真は, 写真票に印刷されます。
8 志望の動機 [大学入試情報サイトから印刷]	全 員	大学入試情報サイトから印刷した本学所定様式を用いて, 「志望の動機」を日本語600字以内にまとめて提出してください。
9 体育実技検査票 [出願登録サイトから印刷]	体育専門学群志願者	インターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷してください。
10 運動特技に関する調査票 [出願登録サイトから印刷]	体育専門学群志願者	インターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷し, 所要事項の全項目を必ず記入してください。なお, 該当事項がない場合は, 「なし」と記入してください。
11 健康状態に関する調査票 [出願登録サイトから印刷]	体育専門学群志願者	インターネット出願登録サイトからA4サイズでカラー印刷してください。 なお, 出願書類の中の「体格や疾病等に関する項目」は実技検査を安全に行うために使用します。
12 作品写真等	芸術専門学群志願者	自身が作成した作品の写真, 設計図, 企画書, 小論文等を3点以内で提出してください。これらをA4サイズの用紙に印刷又は貼り付け, 左側をステープラー等で綴じて提出してください。3点以内であれば, A4サイズの用紙枚数に制限はありません。また, 資料には必ず氏名を記入してください。
13 学修計画 [表紙は大学入試情報サイトから印刷]	芸術専門学群志願者	4年間で何を学びたいか, どのような力を身につけたいのか, また卒業後の進路についてどのように考えているかについて, A4サイズの用紙に日本語2000字以内又は英語1000ワード以内で作成し提出してください。 なお, 「学修計画(表紙)」を大学入試情報サイトから印刷し, 必要事項を記入して, 学修計画の表紙としてください。
14 身分証明書の写し等	全 員	パスポート, 在留カード等, 氏名を確認できる証明書の写しを提出してください。
15 大学あて名シート・出願書類確認票 [出願登録サイトから印刷]	全 員	大学あて名シートと出願書類確認票をインターネット出願登録サイトからカラー印刷し, 大学あて名シートは封筒の表面に, 出願書類確認票は封筒の裏面にしっかりと貼り付けてください。 日本国内から郵送する場合は, 市販の角形2号封筒(縦33.2cm×横24cm)を使用してください。

(注1) 証明書は必ず原本を提出してください。提出された証明書は返却できません。原本の提出が難しい場合は, 出身学校(日本語学校を除く。), 大使館, 公証役場等の公的機関の公印を押印し, 原本と相違ないことの証明を受けた証明書の写しを提出してください。

※提出する証明書等が日本語又は英語以外の場合は, 和訳又は英訳し, 出身学校(日本語学校等を含む。), 大使館, 公証役場等の公的機関の証明を受け, 原本と併せて提出してください。

5 選抜方法・選抜内容等

(1) 選抜方法

小論文(芸術専門学群を除く。), 面接, 実技検査(体育専門学群及び芸術専門学群)を課し, 提出書類等を含めて総合的に判定します。

(2) 選抜内容等

ア. 学群・学類別選抜内容及び採点・評価基準

① 人文・文化学群 人文学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:哲学, 史学, 考古学・民俗学, 言語学等の人文系諸分野の勉学に必要な基礎的能力を問います。論理的思考能力, 日本語能力についても評価します。
面接	—	日本語による個別面接:志望主専攻分野に対する意欲と適応性を見ます。志望主専攻分野に関する基礎的能力と日本語能力も評価の対象とします。

② 人文・文化学群 比較文化学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:比較文化学類の専門に関する日本語の文章を読ませ, 論理的思考力, 分析力, 文章表現力等を評価します。
面接	—	日本語による個別面接:比較文化学類の専門に関する意欲・関心と理解力を評価します。

③ 生命環境学群 生物資源学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:生物資源に対する理解力, 論理的思考力, 独創性, 表現力を総合的に評価します。併せて英語での設問を行い, 英語力も評価します。
面接	—	日本語による個別面接:将来の希望, 専攻したい分野とそれに関連した知識と理解度, 論理性, 積極性等を総合的に評価します。

④ 理工学群 数学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:数学に関する基礎学力や日本語での論述力について総合的に評価します。
面接	—	日本語による個別面接:これまでの活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力, 日本語能力等について総合的に評価します。

⑤ 理工学群 物理学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:物理学に関する基礎学力と論理的思考力, 日本語能力について評価します。
面接	—	日本語による個別面接:基礎学力に加え, 日本語の理解力・表現力, 適応力や思考の柔軟性, 外国での活動歴等を評価します。

⑥ 理工学群 化学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:化学に関する基礎学力を評価します。
面接	—	日本語による個別面接:適応力や思考の柔軟性, 外国での活動歴等を評価します。

⑦ 理工学群 工学システム学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:工学分野を横断的にとらえ, 実践するのに必要な数学, 理科の基礎力に基づく論理的思考力, 問題解決能力及び論述表現力を評価します。
面接	—	日本語による個別面接:希望分野と本学類の教育内容との適合を確認し, 学類カリキュラム履修に必要な基礎学力(日本語の理解力・表現力を含む。)を評価します。

⑧ 理工学群 社会工学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:社会の出来事や課題についての関心度, 論理的・数理的的分析力, 表現能力を総合的に評価します。
面接	—	日本語による個別面接:小論文の解答も踏まえながら, 志望の動機, 日本語能力, 基礎学力を総合的に評価します。

⑨ 情報学群 情報科学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語及び英語で論述:論理的思考力, 理解力, 日本語及び英語能力を評価します。
面接	—	日本語による個別面接:論理的思考能力, 教育内容との適合性, 日本語能力等を総合的に評価します。数学の口頭試問を含みます。

⑩ 情報学群 知識情報・図書館学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:論理的思考力, 理解力, 日本語能力を評価します。英語の文章に基づく設問を含みます。
面接	—	日本語による個別面接:教育内容との適合性, 学習意欲, 積極性, 日本語によるコミュニケーション能力等を総合的に評価します。

⑪ 医学群 医療科学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:理解力, 論理的思考力, 文章表現力を総合的に評価します。
面接	—	日本語及び英語による個別面接:積極性, 協調性, 日本語及び英語能力, 論理性, 理解力を評価します。

⑫ 体育専門学群

科目等	内 容																																
小論文	試験時間 60分	英語又は日本語で論述:体育・スポーツ・健康に対する強い関心と、思考能力を総合的に評価します。																															
実技検査	当該種目に関する基礎及び応用技能を評価します。																																
	下表の実技検査種目A～Rの中から、志願者が最も得意とする種目を出願登録時に一つ選択してください。																																
	※ 陸上競技の実技検査は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び実技検査時に説明する申合せにより実施します。																																
	※ 実技検査内容は、天候や志願者数等によって変更することがあります。																																
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>実技検査種目</th> <th>実技検査の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A 体操</td> <td>基本技能:体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。</td> </tr> <tr> <td>B 器械運動</td> <td>男子:マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技</td> </tr> <tr> <td>C ダンス</td> <td>基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～2分、音楽を使用する場合はCDを各自持参すること)</td> </tr> <tr> <td>D 陸上競技</td> <td>指定種目から一つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投</td> </tr> <tr> <td>E 水泳</td> <td>競泳を専門とするもの-指定種目:50m泳(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライから一つ) 選択種目(一つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム技能(パス, ドリブル, シュート)</td> </tr> <tr> <td>F 野外運動</td> <td>キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営, 野外炊事から一つを選択) 500m負荷走(男子25kg, 女子20kgのザックを背負っての不整地走)</td> </tr> <tr> <td>G ハンドボール</td> <td>ボディコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1及び3対3の攻撃 ゴールキーパーに関しては、ゴールキーピングとパスアウト 体力測定(走, 跳, 投)</td> </tr> <tr> <td>H バレーボール</td> <td>個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク)</td> </tr> <tr> <td>I バスケットボール</td> <td>ボディコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル</td> </tr> <tr> <td>J サッカー</td> <td>個人技能(ボールコントロール, ドリブル等), 集団技能・戦術(ボールポゼッション, 少人数ゲーム等) ゴールキーパーについては専門的スキル(シュートストップ, ボールフィード等)を付加</td> </tr> <tr> <td>K ラグビー</td> <td>個人技能(ハンドリング&ランニング, コンタクト), ユニット・ポジショナル技能(フォワード及びバックス), 基礎運動能力(30/50m走, 立5段跳等)</td> </tr> <tr> <td>L 野球・ソフトボール</td> <td>硬式野球, 軟式野球(M号球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, キャッチボール, トスパッティング, 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)</td> </tr> <tr> <td>M テニス</td> <td>テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)</td> </tr> <tr> <td>N 卓球</td> <td>各種ストローク, フットワーク, サービス及びレシーブからの得点戦術</td> </tr> </tbody> </table>	実技検査種目	実技検査の内容	A 体操	基本技能:体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。	B 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技	C ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～2分、音楽を使用する場合はCDを各自持参すること)	D 陸上競技	指定種目から一つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投	E 水泳	競泳を専門とするもの-指定種目:50m泳(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライから一つ) 選択種目(一つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム技能(パス, ドリブル, シュート)	F 野外運動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営, 野外炊事から一つを選択) 500m負荷走(男子25kg, 女子20kgのザックを背負っての不整地走)	G ハンドボール	ボディコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1及び3対3の攻撃 ゴールキーパーに関しては、ゴールキーピングとパスアウト 体力測定(走, 跳, 投)	H バレーボール	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク)	I バスケットボール	ボディコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル	J サッカー	個人技能(ボールコントロール, ドリブル等), 集団技能・戦術(ボールポゼッション, 少人数ゲーム等) ゴールキーパーについては専門的スキル(シュートストップ, ボールフィード等)を付加	K ラグビー	個人技能(ハンドリング&ランニング, コンタクト), ユニット・ポジショナル技能(フォワード及びバックス), 基礎運動能力(30/50m走, 立5段跳等)	L 野球・ソフトボール	硬式野球, 軟式野球(M号球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, キャッチボール, トスパッティング, 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)	M テニス	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)	N 卓球	各種ストローク, フットワーク, サービス及びレシーブからの得点戦術
	実技検査種目	実技検査の内容																															
	A 体操	基本技能:体の柔らかさ、巧みさ、力強さ、スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCDを各自持参する。なお、手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが、各自持参してもよい。																															
	B 器械運動	男子:マット、とび箱、鉄棒の自由及び指定演技(技)、その他指定技 女子:マット、とび箱、平均台の自由及び指定演技(技)、その他指定技																															
	C ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現、自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1～2分、音楽を使用する場合はCDを各自持参すること)																															
	D 陸上競技	指定種目から一つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投																															
	E 水泳	競泳を専門とするもの-指定種目:50m泳(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライから一つ) 選択種目(一つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム技能(パス, ドリブル, シュート)																															
	F 野外運動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営, 野外炊事から一つを選択) 500m負荷走(男子25kg, 女子20kgのザックを背負っての不整地走)																															
	G ハンドボール	ボディコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1及び3対3の攻撃 ゴールキーパーに関しては、ゴールキーピングとパスアウト 体力測定(走, 跳, 投)																															
	H バレーボール	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク)																															
I バスケットボール	ボディコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル																																
J サッカー	個人技能(ボールコントロール, ドリブル等), 集団技能・戦術(ボールポゼッション, 少人数ゲーム等) ゴールキーパーについては専門的スキル(シュートストップ, ボールフィード等)を付加																																
K ラグビー	個人技能(ハンドリング&ランニング, コンタクト), ユニット・ポジショナル技能(フォワード及びバックス), 基礎運動能力(30/50m走, 立5段跳等)																																
L 野球・ソフトボール	硬式野球, 軟式野球(M号球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, キャッチボール, トスパッティング, 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)																																
M テニス	テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)																																
N 卓球	各種ストローク, フットワーク, サービス及びレシーブからの得点戦術																																

科目等	内 容	
	O	バドミントン 基本技能(トラベリング, スローク), 実戦技能(シングルス)
	P	柔道 基本動作(受け身), 対人的技能(約束練習), 試合的技能(乱取り)
	Q	剣道 基本技能(素振り, 切り返し等), 対人技能(かかり稽古, 互格稽古)
	R	弓道 基本技能(巻藁前行射), 応用技能(的前行射)
面 接	日本語及び英語による個別面接: 体育・スポーツ・健康の専門家となるための資質(意欲, 自己の体育・スポーツに対する考え方, 論理的思考, リーダーシップ能力等)及びそれらの応答の際の日本語及び英語能力を評価します。	
精密健診	実技検査を安全に実施するために「健康状態に関する調査票」により, 必要性のある者には精密健診を行います。精密健診の結果によっては, 再健診を行います。	

⑬ 芸術専門学群

科 目	内 容									
実技検査	芸術に関する基礎的表現力, 適性, 感性, 主体性等について評価します。 下表の実技検査科目から1科目を出願登録時に選択してください。									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験時間</th> <th>科目記号</th> <th>実技試験科目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">2時間</td> <td>A1</td> <td>論述</td> </tr> <tr> <td>A2</td> <td>鉛筆デッサン</td> </tr> <tr> <td>A3</td> <td>書(臨書)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※実技検査の詳細は, 芸術専門学群Webサイト「芸術専門学群 入学試験に関する情報」を確認してください。(https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/school/admission/)</p>	試験時間	科目記号	実技試験科目	2時間	A1	論述	A2	鉛筆デッサン	A3
試験時間	科目記号	実技試験科目								
2時間	A1	論述								
	A2	鉛筆デッサン								
	A3	書(臨書)								
面 接	日本語による個別面接: 芸術に対する関心度や意欲, 将来性, 社会性について評価します。実技検査の自己評価も問います。併せて, 提出された作品写真等と日本語能力についても評価します。 なお, 作品の現物は持ち込まないでください。									

6 試験日程及び試験場

学群・学類名		11月27日(木)						11月28日(金)		試験場
		10:00	11:00	12:00	13:00	17:00	18:30	10:00	17:00	
			11:30		14:00			13:00		
人文・文化 学群	人文学類	小論文		休憩	面接				第一試験場	
	比較文化学類	小論文		休憩	面接				第二試験場	
生命環境 学群	生物資源学類	小論文		休憩	面接				第二試験場	
理工学 群	数学類	小論文						面接		第一試験場
	物理学類	小論文						面接		
	化学類	小論文						面接		
	工学システム学類	小論文						面接		第三試験場
	社会工学類	小論文						面接		
情報学 群	情報科学類	小論文		休憩	面接				第三試験場	
	知識情報・図書館学類	小論文		面接(注1)						春日試験場
医学 群	医療科学類	小論文		休憩	面接				医学試験場	
体育専門学群		小論文	精密健診	休憩	実技検査		再検診 〔該当者のみ〕	面接	体育・芸術試験場 及び体育施設	
芸術専門学群		実技検査						面接		体育・芸術試験場

(注1) 知識情報・図書館学類の面接は、準備が整い次第開始します。休憩時間は受験者によって異なります。試験当日の指示に従ってください。

※出願の状況により試験時間及び日程を変更することがあります。

※受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を一つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

Ⅲ 外国学校経験者特別入試(10月募集) 第2種: 帰国生徒等短期就学者

1 概要

志願者の国籍を問わず、外国の教育制度のもとで一定期間以上学校教育を受けた者を対象とした入試です。4月に入学したのちは、一般選抜や推薦入試を受験した者と同じ教育課程で学び、日本語で学位を取得します。

第2種: 帰国生徒等短期就学者では、日本の小学校・中学校・高等学校に通算4年以上在学し、日本の中学校最終学年と高等学校にあたる期間のうち、外国の学校教育課程に基づく教育機関に継続して2年以上就学した者、あるいは外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Advancedレベル又は国際Aレベル、欧州バカロレアを外国において取得した者を対象とします。

2 出願資格

2026年3月31日までに以下の(1)～(3)の全てに該当し、「3 出願要件」を満たす者に限ります。

(1) 日本の大学入学資格を有する者

(https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111314.htm)

(2) 日本の小学校・中学校・高等学校に通算4年以上在学した者

(3) 以下の(a)から(d)のいずれかに該当する者

(a) 外国において、日本の中学校最終学年と高等学校にあたる期間のうち、外国の学校教育課程に基づく教育機関(注1)に継続して2年以上就学した者

(b) 外国の大学入学資格である国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE Advancedレベル又は国際Aレベル(注2)、欧州バカロレアを外国において取得した者

(c) 外国の学校教育制度における12年課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定(国の検定に準ずるものを含む。)に外国において合格した18歳以上の者

(d) 上記(a)から(c)と同等の学歴があると本学が判断した者

(注1) 外国における「外国の学校教育課程に基づく教育機関」とは、地理的、場所的に外国において、所在する国の正規の学校教育課程を採用する学校であること、もしくは国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI, NEASC, Cognia, COBIS)から教育活動等に係る認定を受けた外国人学校であることを要する。

(注2) 本学が指定するGCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格の科目数及び評価を満たしていることが必要です。詳細は次ページの表を参照してください。

本学が指定する GCE Advanced レベル資格の科目数及び評価について

学 群 ・ 学 類		科 目 数 及 び 評 価
人 間 学 群	教育学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
	心理学類	
	障害科学類	
生 命 環 境 学 群	生物学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
	地球学類	
理 工 学 群	数学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」及び「理科」に関する科目を含むこと
	物理学類	
	化学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」1科目及び「理科(物理, 化学, 生物)」2科目を含むこと
	社会工学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」に関する科目を含むこと
情 報 学 群	情報科学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
	知識情報・ 図書館学類	
医 学 群	医療科学類	GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「数学」「生物」「化学」に関する科目を含むこと
体 育 専 門 学 群		GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること
芸 術 専 門 学 群		GCE Advancedレベルを評価がE以上で3科目以上合格していること ただし、「芸術」に関する科目を含むこと

※国際 A レベル資格を有する者が出願に必要な科目数及び評価は、GCE Advanced レベル資格の指定に準じます。

3 出願要件

いずれかの英語資格・検定試験を受験し、各学類・専門学群が指定したスコア以上の者に限ります。

※「レベルは問わない」の場合、英語資格・検定試験は、TOEFL iBT, TOEIC (L&R), IELTS(Academic), ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定, GTEC, TEAP, TEAP CBTを指します。なお、スコアの指定はありません。

学 群 ・ 学 類		英 語 資 格 ・ 検 定 試 験
人 間 学 群	教育学類	レベルは問わない。
	心理学類	レベルは問わない。
	障害科学類	レベルは問わない。
生 命 環 境 学 群	生物学類	TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
	地球学類	TOEFL iBT:70以上 TOEIC(L&R):650 以上 IELTS(Academic):5.5以上
理 工 学 群	数学類	レベルは問わない。
	物理学類	レベルは問わない。
	化学類	レベルは問わない。
	社会工学類	レベルは問わない。
情 報 学 群	情報科学類	レベルは問わない。
	知識情報・図書館学類	レベルは問わない。
医 学 群	医療科学類	TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
体 育 専 門 学 群		TOEFL iBT:61以上 TOEIC(L&R):600 以上 IELTS(Academic):5.0以上
芸 術 専 門 学 群		レベルは問わない。

4 出願書類等

出願には、インターネットによる出願登録及び次の書類の郵送が必要です。大学入試情報サイト及び出願登録サイトからA4サイズ用の紙に印刷して郵送してください。

出願登録及び書類のダウンロードは、以下のページから行ってください。

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/apply/application-guidelines/>)



大学入試情報サイト

出願登録後は、下表の必要書類等を筑波大学に郵送してください。郵送方法は「IV 共通事項 1 出願方法」に示します。

書 類 等	対 象 者	摘 要
1 入学志願票 〔出願登録サイト から印刷〕	全 員	インターネット出願登録サイトからカラー印刷してください。
2 修了(見込)証明書・成績証明書 (原本) (注 1)	全 員	<p>(1) 出身学校長が作成した、高等学校(中等教育)の最終学年を含む3年間の成績証明書(学年毎の成績が明記されているもの)及び修了(見込)証明書を提出してください。(修了見込の者の成績証明書は出願時までのもので構いません。)</p> <p>なお、日本の高等学校(中等教育学校も含む。)に在学したことがある者は、当該高等学校長が作成した文部科学省の定めた様式の調査書(厳封)を提出してください。</p> <p>(2) 外国において学校教育における中等教育の課程を修了した者で、文部科学大臣の指定した教育施設において日本の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了したものは、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 学校教育における中等教育の課程の修了証明書と成績証明書</p> <p>イ 文部科学大臣の指定した教育施設の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(3) 外国における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した者は、合格証明書及び成績証明書を提出してください。</p> <p>(4) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局(International Baccalaureate Office)が授与する国際バカロレア資格を有する者は、次のア～エの書類を提出してください。また、出願前に本学が国際バカロレア機構から成績を入手できるようにする手続きを必ず取ってください。</p> <p>ア 国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)の写し</p> <p>イ インターネット上の国際バカロレア最終試験の成績証明書の写し</p> <p>ウ 国際バカロレア機構からの成績入手の手続完了を示す画面又は電子メールの写し</p> <p>エ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(5) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)とこれに記載されている成績</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(6) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア バカロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)の写しとバカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes)</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(7) 英国において大学入学資格として認められているGCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア GCE Advancedレベル資格又は国際Aレベル資格の成績評価証明書</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p> <p>(8) 欧州連合構成国において大学入学資格として認められている欧州バカロレア資格を有する者は、次のアとイの書類を提出してください。</p> <p>ア 欧州バカロレア資格証書の写しと欧州バカロレア資格試験成績証明書</p> <p>イ 最終学校の修了(見込)証明書と成績証明書</p>

書類等	対象者	摘要
<p>3 英語資格・検定試験の成績証明書等 (原本) (注1)</p>	<p>右記の学群・学類の志願者</p>	<p>生物学類, 地球学類, 医療科学類, 体育専門学群</p> <p>2023年10月以降に受験した以下の検定試験からいずれか一つの書類の原本を提出してください。</p> <p>(1) TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition 以下のいずれかの方法によってスコア票を提出してください。 方法1: Test Taker Score Report (原本) の郵送 方法2: 大学直送手続きによる Official Score Reports の提出 (方法2の場合, 以下①と②両方の手続きが必要です。) ① 出願期間内に「Test Taker Score Report (原本)」が提出できないと判断した場合は, 米国 ETS から本学へスコア票を直送する手続きを行ってください。(Institution (DI)コード:C238) ② 上記①の手続きを行った上で, ETS アカウントよりダウンロードした Test Taker Score Report (PDF) を印刷し, 他の出願書類と併せて本学まで郵送してください。 ※①の手続き完了後にスコアが大学に送信されます。出願期間内に大学でスコアが確認できない場合は書類不備となり受付できません。 ※団体向け TOEFL テストプログラム (TOEFL ITP) は不可。 ※MyBest スコアは活用しません。</p> <p>(2) TOEIC Listening & Reading 公式認定証 (紙) 又はデジタル公式認定証 (PDF) の印刷物 ※TOEIC Bridge Tests, TOEIC Speaking & Writing Tests, 団体特別受験制度 (IP テスト) は不可。</p> <p>(3) IELTS (Academic) 以下のいずれかの方法によってスコア票を提出してください。 方法1: 成績証明書 (Test Report Form) (原本) の郵送 方法2: 大学直送手続きによる成績証明書 (Test Report Form) の提出 (方法2の場合, 以下①と②両方の手続きが必要です。) ① IELTS 事務局から本学へスコア票を直送する手続きを行ってください。 送付先: 筑波大学教育推進部入試課 ※要望欄に「電子送信希望」と入力すること。 ② 上記①の手続きを行った上で, 「オンライン試験結果表示サービス」を印刷したものに, Test Report Form の送付を依頼した日付を記して, 他の出願書類と併せて本学まで郵送してください。 ※①の手続き完了後にスコアが大学に郵送されます。出願期間内に大学でスコアが確認できない場合は書類不備となり受付できません。 ※One Skill Retake は活用しません。</p>
	<p>右記の学群・学類の志願者</p>	<p>教育学類, 心理学類, 障害科学類, 数学類, 物理学類, 化学類, 社会工学類, 情報科学類, 知識情報・図書館学類, 芸術専門学群</p> <p>2023年10月以降に受験した TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEIC (L&R), IELTS (Academic), ケンブリッジ英語検定, 実用英語技能検定, GTEC, TEAP, TEAP CBT のいずれかの合格証明書又は成績証明書の原本を提出してください。</p> <p>なお, TOEFL iBT, TOEFL iBT Home Edition, TOEIC (L&R), IELTS (Academic) の提出方法は上の欄を参照してください。</p>
<p>4 写真票 〔出願登録サイトから印刷〕</p>	<p>全員</p>	<p>出願登録の際に, 顔写真のデータのアップロードが必要です。上半身・無帽・正面向きで, 出願する前 3 か月以内に撮影した顔写真のデータを準備してください。受験時に眼鏡を使用する場合は, 眼鏡をかけて撮影してください。 アップロードした顔写真は, 写真票に印刷されます。</p>

書 類 等	対 象 者	摘 要
5 志望の動機 〔大学入試情報 サイトから印刷〕	全 員	大学入試情報サイトから印刷した本学所定様式を用いて、「志望の動機」を日本語 600 字以内にまとめて提出してください。
6 体育実技検査票 〔出願登録サイト から印刷〕	体育専門学群 志願者	インターネット出願登録サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。
7 運動特技に関する調査票 〔出願登録サイト から印刷〕	体育専門学群 志願者	インターネット出願登録サイトから A4 サイズでカラー印刷し、所要事項の全項目を 必ず記入してください。 なお、該当事項がない場合は、「なし」と記入してください。
8 健康状態に関する調査票 〔出願登録サイト から印刷〕	体育専門学群 志願者	インターネット出願登録サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。なお、出願 書類の中の「体格や疾病等に関する項目」は実技検査を安全に行うために使用しま す。
9 作品写真等	芸術専門学群 志願者	自身が作成した作品の写真、設計図、企画書、小論文等を 3 点以内で提出してく ださい。これらを A4 サイズの用紙に印刷又は貼り付け、左側をステープラー等で綴 じて提出してください。3 点以内であれば、A4 サイズの用紙枚数に制限はありません。 また、資料には必ず氏名を記入してください。
10 学修計画 〔表紙は大学入試 情報サイトから印 刷〕	芸術専門学群 志願者	4 年間で何を学びたいか、どのような力を身につけたいのか、また卒業後の進路に ついてどのように考えているかについて、A4 サイズの用紙に日本語 2000 字以内又 は英語 1000 ワード以内で作成し提出してください。 なお、「学修計画(表紙)」を大学入試情報サイトから印刷し、必要事項を記入し て、学修計画の表紙としてください。
11 身分証明書の写 し等	全 員	パスポート、在留カード等、氏名を確認できる証明書の写しを提出してください。
12 大学あて名シ ート・出願書類確認 票 〔出願登録サイト から印刷〕	全 員	大学あて名シートと出願書類確認票をインターネット出願登録サイトからカラー印 刷し、大学あて名シートは封筒の表面に、出願書類確認票は封筒の裏面にしっかりと 貼り付けてください。 封筒は、市販の角形 2 号封筒(縦 33.2cm×横 24cm)を使用してください。

(注 1) 証明書は必ず原本を提出してください。提出された証明書は返却できません。原本の提出が難しい場合は、
出身学校(日本語学校を除く。)、大使館、公証役場等の公的機関の公印を押印し、原本と相違ないことの証
明を受けた証明書の写しを提出してください。

※提出する証明書等が日本語又は英語以外の場合は、和訳又は英訳し、出身学校(日本語学校等を含む。)、大
使館、公証役場等の公的機関の証明を受け、原本と併せて提出してください。

5 選抜方法・選抜内容等

(1) 選抜方法

小論文(芸術専門学群を除く。), 面接, 実技検査(体育専門学群及び芸術専門学群)を課し, 提出書類等を含めて総合的に判定します。

(2) 選抜内容等

ア. 学群・学類別選抜内容及び採点・評価基準

① 人間学群 教育学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:教育学類の専門に関連のある文章を読ませ, その文章の読解力, 論述における論理的思考力, 文章表現力を評価します。英語での設問を課す場合があります。
面接	—	日本語による個別面接:志望の動機, 入学後の学習に対する関心・意欲と本学類の教育内容との適合性等について評価します。

② 人間学群 心理学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:心理学類の専門に関連のある文章を読ませ, その文章の読解力, 論述における論理的思考力, 文章表現力を評価します。英語での設問を課す場合があります。
面接	—	日本語による個別面接:志望の動機, 入学後の学習に対する関心・意欲と本学類の教育内容との適合性等について評価します。

③ 人間学群 障害科学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述:障害科学類の専門に関連のある文章を読ませ, その文章の読解力, 論述における論理的思考力, 文章表現力を評価します。英語での設問を課す場合があります。
面接	—	日本語による個別面接:志望の動機, 入学後の学習に対する関心・意欲と本学類の教育内容との適合性等について評価します。

④ 生命環境学群 生物学類

科目等	試験時間	内 容
書類選考	—	志願者が4名を超えた場合は, 提出された書類を用いた予備選考を行う場合があります。 ※予備選考合格者を対象に小論文, 面接を行います。
小論文	120分	日本語で論述:生き物の多様性や生きる仕組みに関する知識や理解度, 論理的思考力, 文章の読解力と論述による表現力を, 総合的に評価します。英語での設問及び論述を課す場合があります。
面接	—	日本語による個別面接:生物学に対する考え方及び理解力, 特に生き物の多様性や生きる仕組みに関する広い興味と理解度, コミュニケーション能力を総合的に評価します。

⑤ 生命環境学群 地球学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述:理解力, 論理的思考力, 文章表現力及び地球学への関心度を総合的に評価します。
面接	—	日本語による個別面接:基礎学力に加え, 地球学に対する意欲・適応力, 本学類の教育内容との適合性, 日本語能力等を総合的に評価します。

⑥ 理工学群 数学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語で論述: 数学に関する基礎学力や日本語での論述力について総合的に評価します。
面接	—	日本語による個別面接: これまでの活動歴, 志望動機, 学習に必要な基礎学力, 問題発見・分析・解決能力, 日本語能力等について総合的に評価します。

⑦ 理工学群 物理学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述: 物理学に関する基礎学力と論理的思考力, 日本語能力について評価します。
面接	—	日本語による個別面接: 基礎学力に加え, 日本語の理解力・表現力, 適応力や思考の柔軟性, 外国での活動歴等を評価します。

⑧ 理工学群 化学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述: 化学に関する基礎学力を評価します。
面接	—	日本語による個別面接: 適応力や思考の柔軟性, 外国での活動歴等を評価します。

⑨ 理工学群 社会学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述: 社会の出来事や課題についての関心度, 論理的・数理的的分析力, 表現能力を総合的に評価します。
面接	—	日本語による個別面接: 小論文の解答も踏まえながら, 志望の動機, 日本語能力, 基礎学力を総合的に評価します。

⑩ 情報学群 情報科学類

科目	試験時間	内 容
小論文	120分	日本語及び英語で論述: 論理的思考力, 理解力, 日本語及び英語能力を評価します。
面接	—	日本語による個別面接: 論理的思考能力, 教育内容との適合性, 日本語能力等を総合的に評価します。数学の口頭試問を含みます。

⑪ 情報学群 知識情報・図書館学類

科目	試験時間	内 容
小論文	90分	日本語で論述: 論理的思考力, 理解力, 日本語能力を評価します。英語の文章に基づく設問を含みます。
面接	—	日本語による個別面接: 教育内容との適合性, 学習意欲, 積極性, 日本語によるコミュニケーション能力等を総合的に評価します。

⑫ 医学群 医療科学類

科目	試験時間	内容
小論文	120分	日本語で論述:理解力, 論理的思考力, 文章表現力を総合的に評価します。
面接	—	日本語及び英語による個別面接:積極性, 協調性, 日本語及び英語能力, 論理性, 理解力を評価します。

⑬ 体育専門学群

科目等	内容		
小論文	試験時間 60分	日本語及び英語で論述:体育・スポーツ・健康に対する強い関心と, 保健体育に関する基礎学力を総合的に評価します。	
実技検査	当該種目に関する基礎及び応用技能を評価します。		
	下表の実技検査種目A~Rの中から, 志願者が最も得意とする種目を出願登録時に一つ選択してください。		
	※ 陸上競技の実技検査は, 2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び実技検査時に説明する申合せにより実施します。		
	※ 実技検査内容は, 天候や志願者数等によって変更することがあります。		
		実技検査種目	実技検査の内容
	A	体操	基本技能:体の柔らかさ, 巧みさ, 力強さ, スピードを高めることをねらいとした運動課題 応用技能:自分で創作した一連の体操の発表。時間は2分程度。音楽を使用する場合はCDを各自持参する。なお, 手具を使っても使わなくともよい。各手具については大学で用意するが, 各自持参してもよい。
	B	器械運動	男子:マット, とび箱, 鉄棒の自由及び指定演技(技), その他指定技 女子:マット, とび箱, 平均台の自由及び指定演技(技), その他指定技
	C	ダンス	基本技能:基礎的な動きを含んだ質感の異なる一連の動きの再現 応用技能:課題による即興的表現, 自由なテーマで創作した作品の発表(作品の長さは1~2分, 音楽を使用する場合はCDを各自持参すること)
	D	陸上競技	指定種目から一つ選択:100m, 400m, 1500m, 55mH(女子:50mH), 走幅跳, 三段跳, 走高跳, 棒高跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投
	E	水泳	競泳を専門とするもの-指定種目:50m泳(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライから一つ) 選択種目(一つ):100m, 200m(自由形, 平泳ぎ, 背泳ぎ, バタフライ), 200m個人メドレー, 400m自由形, 400m個人メドレー 水球を専門とするもの-50m速泳及び水球ゲーム技能(パス, ドリブル, シュート)
	F	野外運動	キャンプ技術1(ロープワーク必修) キャンプ技術2(テント設営, 野外炊事から一つを選択) 500m負荷走(男子25kg, 女子20kgのザックを背負っての不整地走)
G	ハンドボール	ボディコントロール, ボールコントロール, 対人パス, シュート, 1対1及び3対3の攻撃 ゴールキーパーに関しては, ゴールキーピングとパスアウト 体力測定(走, 跳, 投)	
H	バレーボール	個人技能(パス, レシーブ, スパイク, サーブ), 集団技能(3人レシーブ, コンビネーションスパイク)	
I	バスケットボール	ボディコントロール, フットワーク, シュート, ドリブル, パス及びレセプション等の基礎技術と総合ドリル	
J	サッカー	個人技能(ボールコントロール, ドリブル等), 集団技能・戦術(ボールポゼッション, 少人数ゲーム等) ゴールキーパーについては専門的スキル(シュートストップ, ボールフィード等)を付加	

科目等	内 容	
	K	ラグビー 個人技能(ハンドリング&ランニング, コンタクト), ユニット・ポジショナル技能(フォワード及びバックス), 基礎運動能力(30/50m走, 立5段跳等)
	L	野球・ソフトボール 硬式野球, 軟式野球(M号球), ソフトボール(3号球)の中から1種目選択 50m走, キャッチボール, トスバッティング, 二塁送球(捕手), ピッチング(投手)
	M	テニス テニス, ソフトテニスの中から1種目選択 基本技能(ストローク, サービス, ボレー, スマッシュ等), 実戦技能(ラリー)
	N	卓球 各種ストローク, フットワーク, サービス及びレシーブからの得点戦術
	O	バドミントン 基本技能(トラベリング, ストローク), 実戦技能(シングルス)
	P	柔道 基本動作(受け身), 対人的技能(約束練習), 試合的技能(乱取り)
	Q	剣道 基本技能(素振り, 切り返し等), 対人技能(かかり稽古, 互格稽古)
	R	弓道 基本技能(巻藁前行射), 応用技能(的前行射)
面接	日本語及び英語による個別面接: 体育・スポーツ・健康の専門家となるための資質(意欲, 自己の体育・スポーツに対する考え方, 論理的思考, リーダーシップ能力等)及びそれらの応答の際の日本語及び英語能力を評価します。	
精密健診	実技検査を安全に実施するために「健康状態に関する調査票」により, 必要性のある者には精密健診を行います。精密健診の結果によっては, 再健診を行います。	

⑭ 芸術専門学群

科目等	内 容	
実技検査	芸術に関する基礎的表現力, 適性, 感性, 主体性等について評価します。 下表の実技検査科目から1科目を出願登録時に選択してください。	
	試験時間	科目記号 実技試験科目
	2時間	A1 論述
		A2 鉛筆デッサン
		A3 書(臨書)
	※実技検査の詳細は, 芸術専門学群Webサイト「芸術専門学群 入学試験に関する情報」を確認してください。(https://www.geijutsu.tsukuba.ac.jp/school/admission/)	
面接	日本語による個別面接: 芸術に対する関心度や意欲, 将来性, 社会性について評価します。実技検査の自己評価も問います。併せて, 提出された作品写真等についても評価します。 なお, 作品の現物は持ち込まないでください。	

6 試験日程及び試験場

日時 学群・学類名		11月27日（木）						11月28日（金）		試験場	
		10:00	11:00	12:00	13:00	17:00	18:30	18:45	10:00		17:00
			11:30						13:00		
人間学群	教育学類	小論文		休憩	面接		/		第二試験場		
	心理学類	小論文			面接						
	障害科学類	小論文			面接						
生命学群環境	生物学類	小論文		休憩	面接		/		第二試験場		
	地球学類	小論文	休憩		面接				第一試験場		
理工学群	数学類	小論文		/				面接		第一試験場	
	物理学類	小論文						面接			
	化学類	小論文						面接			
	社会工学類	小論文						面接		第三試験場	
情報学群	情報科学類	小論文	休憩	面接		/		第三試験場			
	知識情報・図書館学類	小論文	面接(注1)					春日試験場			
医学群	医療科学類	小論文		休憩	面接		/		医学試験場		
体育専門学群	小論文	精密健診	休憩	実技検査	再検診 〔該当者のみ〕	面接			体育・芸術試験場及び体育施設		
芸術専門学群	実技検査		/				面接		体育・芸術試験場		

(注1)知識情報・図書館学類の面接は、準備が整い次第開始します。休憩時間は受験者によって異なります。試験当日の指示に従ってください。
 ※出願の状況により試験時間及び日程を変更することがあります。
 ※受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を一つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

IV 共通事項

1 出願方法

以下の手順で出願を行ってください。インターネット出願登録だけでは出願は完了せず、全ての書類を出願期限内に到着するよう郵送する必要があります。出願期間内に到着した出願書類に不備がなく、かつ出願資格を有することが確認された時点で、出願手続きが完了します。

【出願の流れ】

(1)インターネット出願登録及び検定料払込	2025年9月12日(金)～10月2日(木)9:00
-----------------------	----------------------------



(2)必要書類の印刷



(3)必要書類の郵送	2025年10月3日(金)～9日(木)必着(持参不可)
------------	-----------------------------



(4)受験票の印刷	2025年10月31日(金)9:00～
-----------	---------------------

(1)インターネット出願登録及び検定料払込

以下の期間内に、インターネット出願登録及び検定料払込をしてください。

2025年9月12日(金)～10月2日(木)9:00

※出願登録を完了した場合でも、出願受付期間内に書類が到着しない場合は受理できません。

【インターネット出願登録】

インターネット出願登録サイトにアクセスし、出願登録をしてください。(https://e-apply.jp/ds/tsukuba/)

※誤った内容を登録した場合は、検定料の払い込み前であれば再度始めから出願登録をしてください。検定料の払い込み後に、「試験種別」、「学群・学類」、「実技検査種目・科目」を修正したい場合は「8 問合せ先」まで問い合わせてください。その他の項目の修正は、印刷した志願票に赤ボールペンで二重線を引き、訂正してください。

【検定料払込】

以下の払込方法の中からいずれかを選択し、指定された期限までに検定料 17,000 円を払い込んでください。検定料の払い込みには、検定料と併せて、インターネット出願登録に伴う事務手数料が必要となります。

払込方法:クレジットカード, コンビニエンスストア, ネットバンキング, 金融機関 ATM(Pay-easy), 銀聯カード
--

※検定料の払込期限は、インターネット出願登録完了後、その日を含む4日以内の23時59分までの間です。払込期限が4日以内より短い場合は、払込期限が優先されます。

※期限内に払込手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されます。

■検定料の免除

本学が指定する災害の被災者に対する検定料の免除措置があります。詳しくは、本学 Web サイトを確認してください。(https://www.tsukuba.ac.jp/news/20200710152909.html)

■検定料の返還

以下の者に限り、検定料から手数料を差し引いた金額を返還しますので、「8 問合せ先」に問い合わせてください。

ア 検定料を払い込んだが出願をしなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)者

イ 検定料を二重に払い込んだ者

ウ 予備選考(生物学類のみ)で不合格となった場合には、本人の申し出により、既納の検定料から13,000円を返還します。予備選考結果発表の際、該当者に検定料返還請求書を送付しますので、2025年12月10日(水)までに提出してください。

(2) 必要書類の印刷

インターネット出願登録サイトから入学志願票等の書類を印刷してください。

(3) 必要書類の郵送

必要書類を出願期限までに簡易書留・速達(海外在住の方はEMS, FedEx, DHL等の輸送状況の追跡が可能な手段)で郵送(必着)してください。なお、出願受付期間を過ぎた場合は、いかなる理由があっても受理しません。郵便局のWebサイトにて配達日数を調べることができます。予め調べた上で余裕をもって発送してください。

受付期間:2025年10月3日(金)~9日(木)必着(持参不可)

送付先:〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1 筑波大学教育推進部入試課

※郵送の前に、以下の【出願にあたっての注意事項】をよく確認して、書類の不備に注意してください。

【出願にあたっての注意事項】

ア 提出書類の不足や、記載事項に不備がある場合には、出願書類を受理できません。

イ 出願後の志望学群・学類、事前選択(実技検査種目・科目)の変更は認めません。

ウ 出願書類は、返却しません。また、既納の検定料は、返還しません。

エ 以下のいずれかに該当する場合、入学許可を取り消します。(入学金は返還しません。)

① 入学許可後、出願書類の記載事項が事実と相違していることが判明した場合

② 「卒業(修了)見込み」で出願した者及び「国際バカロレア資格等を取得見込み」で出願した者が、2026年3月31日までに要件を満たさなかった場合

(4) 受験票の印刷

出願が受理された志願者は、受験票印刷開始日時にインターネット出願登録サイトから受験票のダウンロードが可能になります。受験票の郵送は行いませんので、ご自身で印刷の上、試験当日に持参してください。

受験票の印刷開始日時:2025年10月31日(金)9:00(時間は前後する場合があります。)

【受験票に関する注意事項】

ア 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、2025年11月6日(木)までに「8 問合せ先」へ問い合わせてください。また、パソコン等に表示された受験番号と、印刷後の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

イ 受験票印刷開始日時以降に印刷ができない場合は、2025年11月6日(木)までに「8 問合せ先」へ問い合わせてください。

ウ 指定された試験場を「9 試験場配置図及び交通機関」で確認の上、受験してください。

エ インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。

オ スマートフォン等による受験票の提示は認めませんので、必ず印刷した受験票を持参してください。

カ 受験票は、入学手続においても必要となりますので、大切に保管しておいてください。

2 障害等のある入学志願者の受験上の合理的配慮(事前相談)

受験上の合理的配慮を必要とする者は、以下の流れに従って合理的配慮を申請してください。

(1) 合理的配慮申請の流れ

ア 以下の大学入試情報サイト内のフォームから志願者本人が申請してください。申請内容を確認後、本学よりメールにて「筑波大学入学試験 受験相談申込書(様式)」を送付します。志願者本人がフォームに入力することが難しい場合は、志願者本人の意志を確認した上で、代理の方が入力してください。

【受験上の合理的配慮申請フォーム】

大学入試情報サイト>受験する>受験上の合理的配慮申請

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/apply/care>)

イ 「筑波大学入学試験 受験相談申込書」に必要事項を記入しメールで返信してください。

ウ 以下の①及び②を締切日までに「8 問合せ先」に郵送してください。

① 障害の状況に関する資料(a~b のいずれか1点)

(a) 病気、負傷、障害等の状況に関する医師の診断書(写)

(b) 障害者手帳(写)

② 持ち込みを希望する補助用具等の写真(該当者のみ)

エ 本学より、「合理的配慮事項決定通知書」を郵送します。

(2) 申請書類の郵送締切日

2025年9月5日(金)必着

(3) 合理的配慮申請に関する注意事項

ア 希望する内容によっては対応に時間を要することがあります。出願することが確定しているかどうかに関わらず、できるだけ早く受験上の合理的配慮申請フォームから申請をしてください。なお、締切日を過ぎた後の申請は、速やかに「8 問合せ先」まで連絡してください。

イ 提出された書類を元に、関係する学群・学類で協議を行い、合理的配慮の内容を決定します。その際、志願者との面談や連絡をすることがあります。また、志願者本人との対話の補足として、志願者の家族や出身学校関係者等に連絡することがあります。

ウ 合理的配慮申請後に、出願する学類に変更が生じた場合や出願後に不慮の事故等により、合理的配慮が必要となった場合は、締切日にかかわらず速やかに「8 問合せ先」まで連絡してください。

エ 合理的配慮決定通知書の内容に疑義がある場合は、再度相談してください。

3 受験についての注意事項

(1) 試験当日に持参するもの

① 全受験者共通

ア 筑波大学受験票

イ 筆記具(鉛筆[シャープペンシルも可], 消しゴム等)

ウ 昼食

エ 時計(計時機能だけのもの)

② 体育専門学群受験者

ア 受験する実技検査種目に適する服装・用具(例えば、水泳着、スパイクシューズ、グローブ、柔道着、竹刀等)

・陸上競技の実技検査に使用できるシューズは、2025年度日本陸上競技連盟競技規則の競技用靴に関する規程を確認してください。

・棒高跳用ポールは各自で用意してください。送付については「8 問合せ先 (2) 実技検査に関する問合せ先」に電話で問い合わせてください。

- ・投てき物は大学が用意したものを使用しますので、持参する必要はありません。
- ・野外運動では、気象・天候の変化に対応できる服装を用意してください。(用具・器材を持参する必要はありません。)

イ 体育館シューズ、グラウンドシューズ及びシューズを入れる袋(必ず持参)

ウ 実技検査において B:器械運動, I:バスケットボール, L:野球・ソフトボール, M:テニス, N:卓球, O:バドミントンの受験者は、ゼッケン(縦 15cm×横 20cm の白布に受験票の受験番号を記入したもの)を作成し、受験するときの服装の背部に縫い付けておいてください。

エ 更衣室の使用については当日指示しますが、更衣後の衣服等を入れる袋やバッグ等は各自用意してください。

③ 芸術専門学群受験者

科目記号	実技検査科目	携行品
A1	論述	鉛筆(シャープペンシルも可), 消しゴム, 鉛筆削り
A2	鉛筆デッサン	鉛筆, 消しゴム, 練り消しゴム, カッターナイフ(鉛筆削りも可), 以下は任意(デスケール, はかり棒, サンドペーパー, 擦筆, ティッシュペーパー, ガーゼ)
A3	書(臨書)	毛筆(漢字・仮名用, 大小各種), 墨, 硯, 文鎮, 水滴, 鉛筆

※実技検査では、表の携行品以外の物品は使用できません。また、物品の貸し出しを行いません。(配付物を除く。)

※実技検査に関する問合せは「8 問合せ先(2)実技検査に関する問合せ先」まで問い合わせてください。

(2) 試験時の注意事項

ア 受験者は、試験日程に従って指定された各試験等を全て受験しなければなりません。指定された試験等を一つでも受験しなかった場合は欠席扱いとなり、選考の対象外となります。

イ 体育専門学群の精密健診は、本学保健管理センターで行います。なお、精密健診の該当者は試験場において本人あてに通知します。また、精密健診の結果、再健診の必要がある者については、試験当日、試験場において本人あてに通知します。

ウ 受験者は、試験当日 9:30 までに各試験場に来てください。試験室への入室開始は 9:00 を予定しています。なお、2 日目については各学群・学類の指示に従ってください。

エ 「試験日程及び試験場」は 16, 27 ページを、「試験場配置図及び交通機関」は 35 ページを確認してください。

オ 各自で印刷した筑波大学受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた場合や紛失した場合は、試験当日の試験開始前に試験場の本部に申し出てください。

カ 試験(面接及び実技検査を含む。)開始後 30 分を超えた遅刻者は、受験を認めません。

キ 受験者は、試験開始 15 分前までに各自指定された試験室の所定の席に着席してください。

ク 小論文においては、下敷きとあらゆる種類の計算機の使用を禁じます。また、英文字や地図等が表示された衣服の着用及び故事・格言等が印刷された鉛筆等の使用を禁じます。

ケ 机の上には、「受験票(机上の受験番号札の手前に置く。）」、「鉛筆(シャープペンシルも可)」, 「消しゴム」, 「鉛筆削り」, 「時計(計時機能だけのもの)」, 「眼鏡」, 「ハンカチ」, 「目薬」, 「ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)」以外のものは置かないでください。ただし、実技検査受験の際は、監督者の指示に従ってください。

また、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ、スマートグラス等)、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は、試験会場(実技検査会場を含む。)に入る前に必ずアラームを解除し、電源を切って、かばん等に入れておいてください。試験時間中に使用した場合は、不正行為とみなします。

コ 解答用紙の所定欄に、学群・学類、氏名及び受験番号を楷書で丁寧に記入してください。未記入、判読不能なときは採点しません。

- サ 事前選択した種目・科目以外の受験は認めません。
- シ 試験妨害行為又は不正行為があったときは、直ちに退室を命じ、その後の受験は認めません。既に受けた試験の成績も無効になります。また、状況により警察へ被害届を提出する等の対応を取る場合があります。
- ス 試験時間中の途中退室は、原則として認めません。(発病又はトイレ等による一時退室を除く。)
- セ 試験時間中にトイレ等のため席を立つときは、挙手をして監督者に申し出て、その指示に従ってください。
- ソ 試験時間が終わったら、直ちに筆記具を置き、監督者の指示に従ってください。
- タ その他、監督者からの指示に従ってください。
- チ 受験者に対する指示は、試験場において掲示により行いますので、試験当日は試験場に設置された掲示版を必ず確認してください。なお、試験実施に係る掲示(試験室割振り、試験室の位置等)は、11月26日(水)の15:00から行います。
- ツ 受験者の付添者は、試験場内に立ち入ることをご遠慮ください。
- テ 受験のための宿泊施設の斡旋は行いません。
- ト 本学では合否の問合せ、電報依頼等の取扱いには応じません。試験場付近及び最寄りの駅周辺等で合否電報等を勧誘する者があっても、本学では一切関知しません。本学関係者を装って勧誘する例もありますが、本学とは無関係であり、本学は一切責任を負わないので十分注意してください。
- ナ 体育専門学群の試験において、実技検査のための準備運動は実技検査時間中に行います。実技検査会場以外での運動は危険ですので、決して行わないでください。

4 合格者発表等

(1) 予備選考結果発表(生物学類のみ)

2025年10月31日(金)10:00

上記の日時に、大学入試情報サイトに合格者の受験番号を掲載します。

(2) 合格者発表・通知

2025年12月10日(水)10:00

上記の日時に、大学入試情報サイトに合格者の受験番号を掲載します。合格者は、合格者発表後、インターネット出願登録サイトのマイページより「合格通知書」が取得できます。合格通知書は郵送しませんので、必要に応じ印刷してください。

大学入試情報サイト(<https://ac.tsukuba.ac.jp/>)

掲載期間:2025年12月10日(水)10:00~17日(水)12:00

※電話等による合否の問合せには一切応じません。

※掲載開始時間及び掲載終了時間は多少前後することがあります。



大学入試情報サイト

5 入学手続

(1) 入学手続期間

2025年12月11日(木)~18日(木)

この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱います。

(2) 入学手続方法

2025年12月11日(木)に、大学入試情報サイトのお知らせにおいて、案内記事を掲載しますので必ずご確認の上、入学手続期間内にWeb入学手続専用サイトで入学手続を行ってください。Web入学手続専用サイトへのログインには「受験番号」及びインターネット出願サイトのマイページに登録した「メールアドレス」、「生年月日」が必要です。

(3) 入学料

282,000 円

※改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

(4) 入学後に必要な学生納付金

授業料 267,900円〔第1期分(4月～9月分)〕
267,900円〔第2期分(10月～3月分)〕 } [年額 535,800 円]

※改定が行われた場合は、改定時から新たな納付金額が適用されます。

※授業料は、入学後に口座振替により納付してください。

(5) 入学料・授業料の免除及び徴収猶予について

経済的理由によって納付が困難であると認められる者その他やむを得ない事情があると認められる者に対し、入学料又は授業料の全部もしくは一部の免除又は徴収の猶予をする制度があります。

詳細については、筑波大学 Web サイト>キャンパスライフ>奨学金・修学支援を確認してください。

(<https://www.tsukuba.ac.jp/campuslife/support-scholarship/>)

入学料・授業料の免除等に関する問合せ先:

学生部学生生活課(経済支援) 電話 029-853-2262(平日 9:00～12:00, 13:15～17:00)

(6) その他

合格者のうち本学への入学の意思がなく、入学を辞退する場合は、2025年12月18日(木)までに Web 入学手続専用サイトにて入学辞退手続をしてください。

やむを得ない事情があり、2025年12月18日(木)を過ぎて入学を辞退する場合は、「8 問合せ先」に記載の本学 Web サイトから連絡してください。

6 入学試験に関する情報開示

2026 年度外国学校経験者特別入試に関する情報を次のとおり開示します。

(1) 採点・評価のポイント等

以下、ア～ウについて、本学学生募集要項に掲載します。

ア 小論文、実技検査及び面接の一般的な採点・評価のポイント

イ 面接の形式(個別かグループか)

ウ 面接及び実技検査等で特に重視するものがある場合はその旨(12～15, 23～26 ページ参照)

(2) 個人成績等

ア 成績を点数で表している場合は、合格者については総合点を、不合格者については総合点及び成績のランク区分(不合格者の成績を3段階に区分し、該当する段階)

イ 成績を A, B, C 等の総合評価で表している場合は、合格者、不合格者いずれも当該段階別評価(総合評価)

〔 請求に応じ、受験者本人に対し郵送の上、開示をします。〕

〔 開示期間は、2026年5月1日～6月30日までとします。〕

〔 なお、2026年4月下旬に大学入試情報サイトで請求方法等についてお知らせします。〕

(3) 試験問題の正解例等

小論文の標準的な解答例又は出題意図を試験終了後(2026年4月以降)に、大学入試情報サイト等で発表するとともに、請求に応じて、報道機関、出版社等に提供します。

(https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/exam_question/)

(4) 情報開示に関する問合せ先

「8 問合せ先」に記載の本学 Web サイトから問い合わせてください。

7 個人情報の取扱い

本学は、「個人情報の保護に関する法律」及び本学が定める国立大学法人筑波大学個人情報保護管理規則等に基づき、個人情報の適正な管理に努めています。

出願及び入学手続き時に取得する入学志願者・受験者の氏名、生年月日、性別その他の個人情報等は厳格に取り扱った上で、次のことに利用します。

- ・入学者選抜及び合格発表並びに入学手続
- ・合格者の入学後の教務関係(学籍, 修学指導等), 学生支援関係(健康管理, 奨学金申請等), 授業料等に関する業務
- ・入学者選抜方法等の改善や広報のための調査及び分析並びに研究
- ・個人が特定できない形での統計データへの加工及び利用

また、「個人情報の保護に関する法律」第 27 条第 1 項各号に規定された場合を除いて、本人の同意を得ることなく個人情報の第三者への提供は行いません。ただし、国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、合否情報, 入学手続状況, 本学の受験番号, 志望学群名, 高等学校名, 氏名, 性別及び生年月日の情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。

本学における個人情報の取扱いについては以下のとおりです。

(<https://www.tsukuba.ac.jp/about/disclosure-ho-kisoku/s-01/pdf/2022hks17.pdf>)

8 問合せ先

問合せは、原則として志願者本人が行ってください。

(1) 入試全般に関する問合せ先

① Web サイトからの問合せ

筑波大学>お問い合わせ>入試, 入学>入学試験に関すること>学群>教育推進部入試課>MAIL

(<https://www.tsukuba.ac.jp/contact/form/?type=nyusika1>)

② メールでの問合せ

E-mail gm.nyusika@un.tsukuba.ac.jp

メールで問い合わせをする際は、件名に「外国学校経験者特別入試(10月募集)第〇種」と記入し、メール本文の冒頭で出願者の氏名と出願予定の学群・学類名を明記した後、問合せ内容を記載してください。

③ 電話, FAX での問合せ

受付時間 土・日・祝日を除く 9:00~12:00, 13:15~17:00

電話 029-853-6007

FAX 029-853-6008

④ 郵送での送付先

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1 丁目 1-1

筑波大学教育推進部入試課

Division of Admission, University of Tsukuba
1-1-1 Tennodai, Tsukuba, Ibaraki 305-8577 Japan
+81-29-853-6007

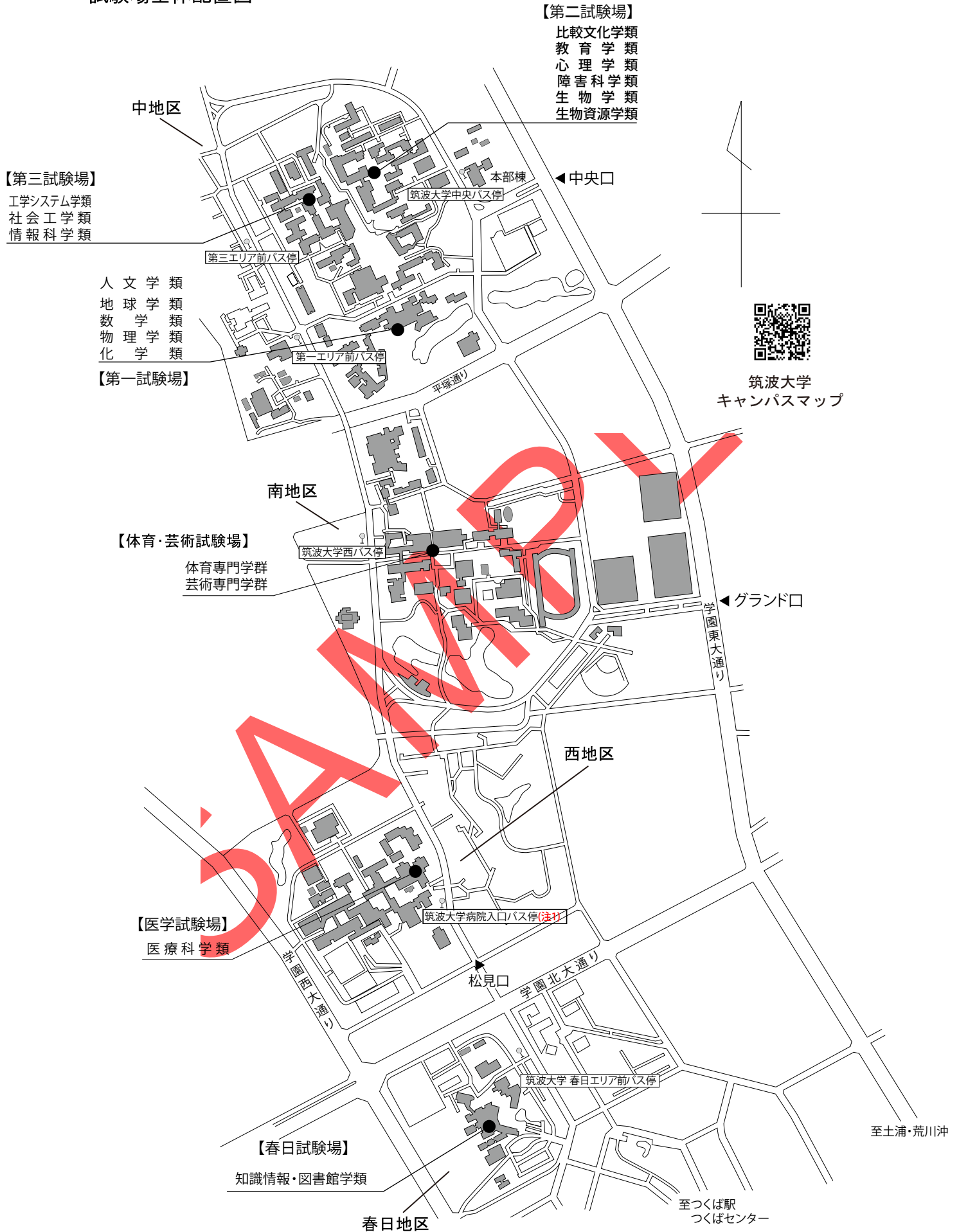
(2) 実技検査に関する問合せ先(体育専門学群, 芸術専門学群)

体育芸術エリア支援室学群教務

E-mail tg-gakugun@un.tsukuba.ac.jp

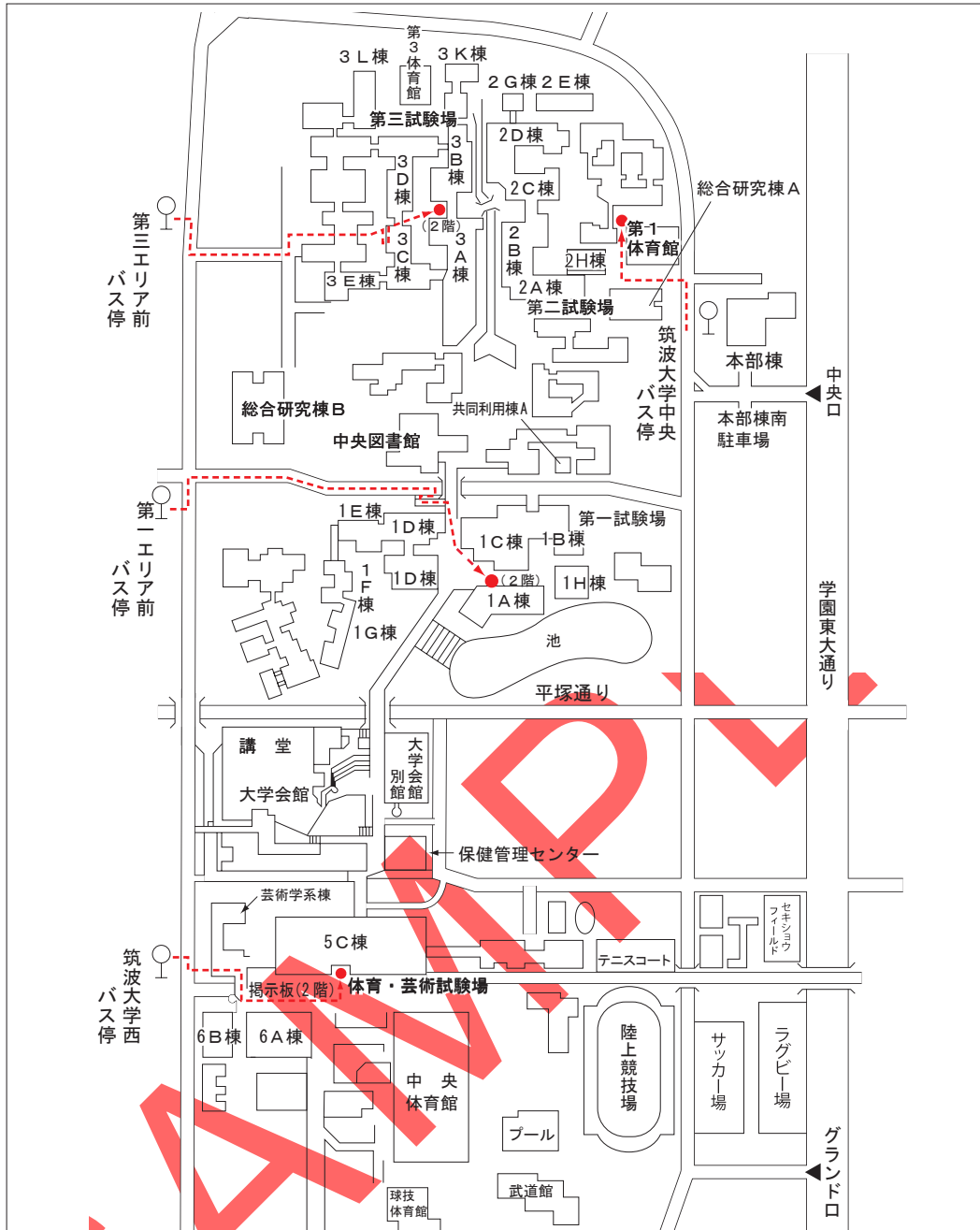
9 試験場配置図及び交通機関

試験場全体配置図

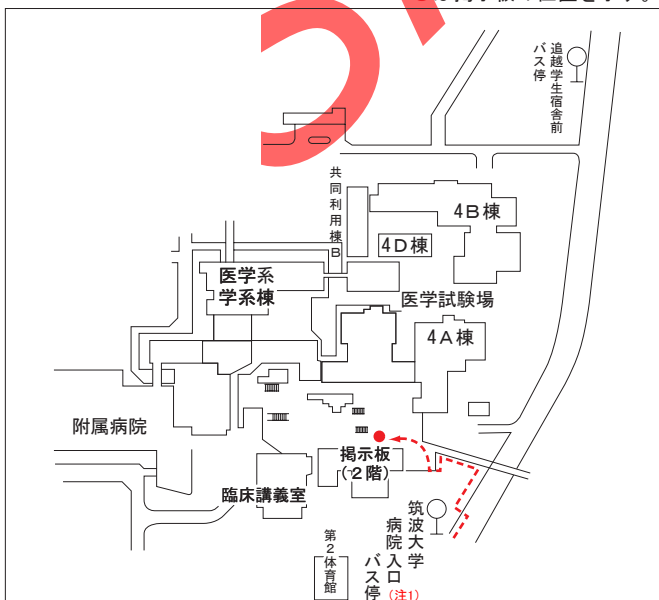


(注1)8月中旬:筑波大学病院東に改称予定

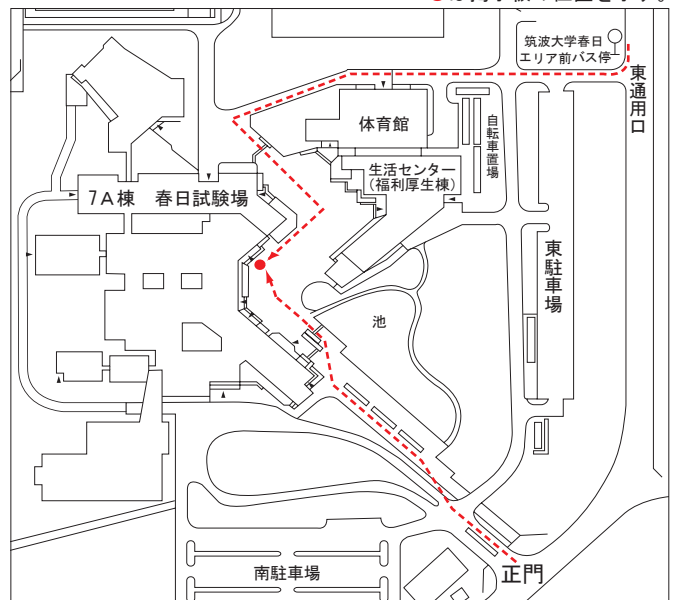
第一試験場, 第二試験場, 第三試験場, 体育・芸術試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



医学試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



春日試験場周辺略図 ●は掲示板の位置を示す。



(注1)8月中旬:筑波大学病院東に改称予定

【学群・学類ごとの試験場最寄りのバス停】

学群・学類名		試験場	最寄りのバス停
人文・文化学群	人文学類	第一試験場	第一エリア前
	比較文化学類	第二試験場	筑波大学中央
人間学群	教育学類	第二試験場	筑波大学中央
	心理学類		
	障害科学類		
生命環境学群	生物学類	第二試験場	筑波大学中央
	生物資源学類		
	地球学類	第一試験場	第一エリア前
理工学群	数学類	第一試験場	第一エリア前
	物理学類		
	化学類		
	工学システム学類	第三試験場	第三エリア前
	社会工学類		
情報学群	情報科学類	第三試験場	第三エリア前
	知識情報・図書館学類	春日試験場	筑波大学春日エリア前 (TX つくば駅 A2 出口から徒歩約 7 分)
医学群	医療科学類	医学試験場	筑波大学病院入口 (8 月中旬:筑波大学病院東に改称予定)
体育専門学群		体育・芸術試験場 及び体育施設	筑波大学西
芸術専門学群		体育・芸術試験場	筑波大学西

【主な交通機関】

- (1) つくばエクスプレス(TX)つくば駅のつくばセンターから試験場
つくばセンターから「筑波大学循環(右回り/左回り)」乗車 2~15 分→
各試験場最寄りのバス停下車徒歩約 2~5 分
※春日試験場へは TX つくば駅 A2 出口より徒歩約 7 分
- (2) 土浦駅からつくばセンター
西口 3 番乗り場から「つくばセンター」行バス乗車 30 分

臨時バス運行日(予定):11月27日(木), 28日(金)

※11月27日(木)は土浦駅からも臨時直通バス(有料)が運行される予定です。

本学への交通アクセス・路線図の詳細は、以下のWebサイトを確認してください。

筑波大学Webサイト>アクセス・キャンパスマップ>筑波キャンパス交通アクセス

(<https://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba-access/index.html>)

10 【予告】次年度以降の外国学校経験者特別入試について

次年度以降の入試に関して変更がある場合は、以下の Web サイトに情報を掲載しますので随時確認してください。

大学入試情報サイト>【予告】今後の入試の変更点

(<https://ac.tsukuba.ac.jp/examination/announcement/>)

筑波大学教育推進部入試課

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1丁目1-1

電話 029-853-6007

FAX 029-853-6008

E-mail gm.nyusika@un.tsukuba.ac.jp

※問合せは、原則として志願者本人が行ってください。